

令和6年度 第4回小千谷市移動等円滑化促進協議会 議事録

開催日時：令和7年2月4日（火）午後1時30分～

開催場所：市役所4階大会議室

委員名簿及び出席者

	団体名	役職	氏名	出欠
委員	小千谷市社会福祉協議会	会長	中川 直	出
	越後交通株式会社小千谷営業所	所長代行	外山 幸一	出
	小千谷ハイヤー協会	事務局長	國松 正	出
	東日本旅客鉄道株式会社新潟支社 企画総務部 経営戦略ユニット	ユニット リーダー	吉田 勤	出
	国土交通省北陸地方整備局	計画課長	水口 直人	出
	新潟県長岡地域振興局	計画調整課長	神田 光行	出
	小千谷市建設課	課長	勝野 和晃	出
	小千谷警察署	交通課長	加藤 博章	欠
	身体障害者団体連合会	会長	佐藤 敏雄	欠
	視覚障害者福祉協会	会長	池田 修一	欠
	肢体不自由児・者父母の会	会長	中町 英子	出
	民生委員児童委員協議会	会長	小川 恭男	出
	東小千谷町内会長協議会	会長	杵淵 晶司	出
	小千谷高等学校	校長	矢川 京	欠
	国土交通省北陸信越運輸局 交通政策部	バリアフリー 推進課長	岩岸 喜男	出
事務局	小千谷市	副市長	山口 良信	出
	小千谷市にぎわい交流課	課長	佐藤 俊夫	出
	小千谷市にぎわい交流課	課長補佐	山田 淳司	出
	小千谷市にぎわい交流課	係長	安達 桂祐	出

配付資料：

- ・次第
- ・座席表
- ・委員名簿
- ・【資料1】パブリックコメントの結果について
- ・【資料2】小千谷市バリアフリー基本構想の策定について

第4回 小千谷市移動等円滑化促進協議会の進行：

1. 開会

2. あいさつ

3. 課題：（1）パブリックコメントの結果について【資料1】
（2）小千谷市バリアフリー基本構想の策定について【資料2】

4. その他：今後の予定

5. 閉会

【議事録】

1. 開会

(にぎわい交流課山田課長補佐、省略)

2. あいさつ

(中川会長、省略)

3. 議事

課題：(1) パブリックコメントの結果について【資料1】

【事務局】 : 【資料1】パブリックコメントの結果について説明

【中川会長】 : 今ほど説明がありましたパブリックコメントの結果について、委員の皆さま方からご質問やご意見をいただきたいと思います。

特別ございませんでしょうか。

それでは議題の1点目「パブリックコメントの結果」の内容につきましては、特に問題ないということでご異議ございませんでしょうか。

【委員全員】 : はい。

【中川会長】 : ありがとうございます。

課題：(2) 小千谷市バリアフリー基本構想の策定について【資料2】

【事務局】 : 【資料2】小千谷市バリアフリー基本構想の策定について説明

【中川会長】 : 今ほどご説明のありました基本構想の策定について、委員の皆さま方からご質問やご意見をいただきたいと思います。

【神田委員】 : 実施すべき特定事業の中で、今後、機会を捉えた時期を検討すると長岡地域振興局から回答しております。今回は都合のため欠席しておりましたので、皆さまには取組に参画しないという訳ではないことをご理解いただきたいと思います。広い範囲でまち歩き点検をさせていただいており、全面的に改善しなければいけない部分を含めて、細かく確認していただいております。当方としては、それらの改善点を個々に取り組んでいくのではなく、一つの事業としてやっていきたい思いがあります。中には、すぐにやってくれるのではないかと期待されているものがあるかと思いますが、県の財政も厳しい状況にあるため、現在の維持管理の予算でやるよりも、バリアフリー化にかかる特定事業がありますので、それをもって面的に整備していきたいと考えております。具体的な実施時期が明記されていないことについては、小千谷市内で、その事業を使って別

の場所を整備しているものもありますので、それらとの事業調整を行う必要があり、短期、中期といった表現で記載しております。今回、バリアフリー基本構想を策定することになりましたので、なるべく短期や中期で取り組んでまいります、県の財政状況もありますので、その点をご留意いただきたいと思います。事業を進めていくにあたっては、実施時期の調整は小千谷市建設課、事業計画と実施の調整はにぎわい交流課等と連携して行っていくしますので、ご理解いただきたいと思います。

【中川会長】：ありがとうございます。バリアフリー化の全体的な計画の中で、個々の事業の取り扱いについてご意見をいただきました。事務局としては、その点について、今後の方向性などはいかがでしょうか。

【事務局】：先ほども少し触れさせていただきましたが、こちらの協議会については、今後も継続して進捗管理をしていく中で、例えば目標年次が短期に置いているものが、場合によっては少し後ろに下がり、もしくは中期や今後機会を捉えた時期を検討というふうにされているものについては、予算の都合もあるとは思いますが、時期が早まって前倒しで実施できるということもあると思います。その点を含めまして、今後、進捗管理をしっかりと行いながら進めていけば、全体的なバリアフリー化が進んでいくと思います。

【中川会長】：その他にはいかがでしょうか。

【勝野委員】：確認させていただきたいのですが、31 頁の「スパイラルアップに向けた継続した取組」の中で、おおむね5年ごとを目途に評価と見直しを実施するという記載があります。先ほどの説明で、毎年この協議会で進捗を確認するとおっしゃっておられましたが、その整合についてはどのようにお考えでしょうか。

【事務局】：特定事業の進捗状況につきましては、毎年進める予定の内容がしっかりと進んだのかを確認したいと考えておりますが、計画本体の見直しについては、5年ごとにやっていきたいと思っています。吹き出しに記載している「おおむね5年ごとを目途に評価と見直しを」の部分の「評価」については、毎年やっていきたいと考えております。そのままの記載だと5年経たないと評価をしないのかと捉えられかねないため、皆さまからご了解を得られましたら修正したいと思います。

【中川会長】：今ほど、見直し等についての確認がありましたが、事務局からの説明についてご意見等ございましたらお願いいたします。

評価と見直しにつきまして、今ほど事務局からの説明があった通りでよろしいでしょうか。

その他にご意見等はございませんでしょうか。

【山口副市長】：パブリックコメントの結果を踏まえて、認知症について記載されたことについて、私自身もこの内容で問題ないと考えておりますが、この計画の中で認知症をこれからどのように取り扱っていくのかを確認したいと思っています。

【中川会長】：認知症の取り扱いについてのご意見等はございませんか。

【小川委員】：認知症の方はこれからも増えていくのではないかと考えています。小千谷市としても、徘徊されている方々にステッカーを貼っていただくなど、様々な取組をされているのではないかと思います。全ての人たちが住みやすく、行動できる体系づくりを行うのが計画の基本の第一だと考えておりますので、認知症の方々について記載することにより、市民の皆さまにそのことを再認識していただき、何かがあったときに、優しく声をかけられるようなまちづくりに繋がるストーリーを想定すれば、計画書中に、この文言が入っていても決しておかしくはないと私は考えます。

【山口副市長】：おっしゃるとおりだと思います。単純な疑問で恐縮ですが、いわゆる実施すべき特定事業の中でソフト的な取組を一目で見つけられなかったため、例えば、駅の中で困っておられる様子がみられた時にお声掛けするとか、日常的な生活の中で認知症の方々をサポートするという認識でよろしいでしょうか。

【小川委員】：良いと思います。

【中川会長】：その他のことでご意見等がございましたらお願いいたします。
それでは、議題の２点目の「小千谷市バリアフリー基本構想の策定」につきまして、今ほど説明があった内容で問題ないということでご異論ございませんでしょうか。

【委員全員】：はい。

【中川会長】：ありがとうございます。

それではこの基本計画に従いまして、特に、特定事業者の皆さまには、予定している事業を計画通りに進めていただきたいと思います。また、小千谷駅および東小千谷地区だけでなく、そこに繋がる道路や駐車場の整備が進み、東小千谷地区から小千谷市全体の公共交通の利用が進んでいけば良いと思います。また、この基本構想を策定したことをきっかけに事業が進んでいけば、この計画をつくった意義が明確になってくると思います。

それでは本日予定しておりました議事につきましては以上となります。

議事進行へのご協力等ありがとうございました。

進行を事務局の方にお返しいたします。

【事務局】：中川会長、大変ありがとうございました。また委員の皆さまからは貴重

なご意見をいただきまして、誠にありがとうございました。

4. その他：今後の予定

【事務局】：今後の予定をお知らせいたします。今年度につきましては、今回の協議会をもちまして終了とさせていただきます。

来年度以降につきましては、年に1回程度のペースで協議会を開催し、進捗状況の把握や進行管理を行いたいと考えております。委員の皆さまには引き続きご協力をお願いいたしたいと思っております。

5. 閉会

【事務局】：それでは、閉会の挨拶を杵淵副会長から一言お願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

【杵淵副会長】：令和5年の7月だったと記憶しておりますが、その時に始めてバリアフリー基本計画の協議会を始めました。ここまでの約2年間を経て、本当に良い基本構想を策定できたと感心しております。事務局、委員の皆さまにおかれましては、本当にご苦労さまでした。5年ごとに見直しを行い、PDCAでの進行管理を行い、また見直しを行う運びとなります。基本構想の評価、これを今後お互いに期待していきたいと思います。そこを目指して、絵に描いた餅にならないように、全員で取り組んでいこうではありませんか。無事に基本構想を策定することができました。ご苦労さまでした。もう一度御礼申し上げまして、閉会の言葉といたします。

【事務局】：杵淵副会長ありがとうございました。

それでは以上をもちまして、令和6年度第4回小千谷市移動等円滑化促進協議会を終了させていただきます。本日も忙しい中、ありがとうございました。

(了)